

節分×感染予防

節分には、恵方巻を食べたり豆まきをしたりと楽しいことがたくさんありますね！
しかし、今年の節分はコロナウイルス感染予防の観点からイベント等の中止が相次いでいます。そこで今年は、感染予防をしながらおうちで「節分」を楽しみませんか？

～節分の豆知識～

節分とは？

節分とは、**季節の節目**（立春、立夏、立秋、立冬）の**前日**で、1年に4回あります。

旧暦では春から新しい年が始まったため、立春の前日は現在の「大晦日」のような日で、立春の前日が重要視されるようになりました。

今年の節分は124年ぶりの2月2日です！

「うるう年」があるように、一年の周期にわずかなずれを調整するために**立春の日付が前後するため**、節分の日付も前後します。「**2月2日**」の節分は**124年ぶり**です。

どうして恵方巻を食べるの？

恵方巻は、**無病息災や商売繁盛をもたらす**とされる縁起のよい太巻きです。最近様々な具材の入った恵方巻がありますが、元々は七福神にちなんで7種類の具を入れていました。**巻き込んだ福を逃さぬ**

ようれごと1本、恵方を向いて無言で食べきるとよいとされています。



どうして豆まきをするの？

鬼は邪気や厄の象徴とされていたため、鬼を追い払い、福を呼び込むために豆まきをするようになったとされています。地域によっては落花生などを使う場合もありますが、**豆を煎り「魔の目を射る」**ために、**煎った大豆（＝福豆）**を使うことが多いです。



硬くてかみ砕く必要のある食品(**豆やナッツ類など**)は**5歳以下の子どもには食べさせないでください**。咽頭や気管に入ると窒息する恐れがあります。小さく砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

感染予防をして節分を楽しみましょう！

手洗い・消毒を徹底しましょう！

普段から、手洗い・手指の消毒は徹底しましょう！豆まきをするときや恵方巻きを食べるときには、直接食べ物を触ることになります。手を洗い、消毒を確実に行いましょう！



豆まきでもマスクを着用しましょう！

豆まきをするときのかけ声は、飛沫感染が起こる場合があります。予防するため、**マスクを着用**しましょう！



豆は個人で分けましょう！

豆は、バラバラのまま行うのではなく、食べられるだけの量を袋に分けて入れ自分がまいた豆を捨てるようにしましょう！

